

## 2025年度 事業報告

〔 2025年 4月 1日から  
2026年 3月31日まで 〕

静岡市清水区折戸二丁目1番3号  
一般社団法人 清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会

# 事業報告

2025年 4月 1日から  
2026年 3月31日まで

## 1. 事業報告概要

清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会は、2019年10月の設立以来、以下を目的に活動しています。

- ・海洋文化を切り口とした街づくりの一環として、マリンスポーツおよびビーチスポーツの振興に関する事業を行い、地域の活性化、青少年の健全な育成をはかる。
- ・海の素晴らしさや楽しさだけでなく、海の厳しさについても啓蒙することで、海の安全、環境の保全への認識を高めることにより、健康で文化的な地域社会の構築に寄与する。

2025年度もこれまでの活動を継承し、清水港周辺地域のマリンスポーツおよびビーチスポーツの環境整備に向け活動をしてきました。清水港周辺地域のマリンスポーツ・ビーチスポーツの振興による地域の活性化に寄与すべく、各団体の支援につながる新たな活動を引き続き検討していきます。

静岡県が進める三保内浜エリアマネジメント事業について、(株)gosea's、(有)nac. と共に『三保内浜コンソーシアム』を組成し、受託3年が経過しました。5年の受託期間も折り返しとなり、本事業のベースとなる清掃活動およびパトロールに加え、人の集まる三保内浜の実現に向けた新たな取組みを開始しました。

当協会が目指す清水地区におけるマリンスポーツおよびビーチスポーツの振興、また賑わいの創出に向けて、会員の皆さまにおかれましては、引き続き当協会へのご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

## 2. 現況に関する事項

### (1) 会議の開催

2025年度は、以下の会議を開催しました。

#### ① 定時社員総会（対面開催）

開催日：2025年 6月 5日

#### ② 理事会

第1回理事会（書面開催）

決議があったとみなされた日：2025年 5月22日

第2回理事会（対面開催）

開催日：2025年 6月 5日

第3回理事会（対面開催）

開催日：2025年12月11日

第4回理事会（対面開催）

開催日：2026年 3月 6日

#### ③ 運営委員会

運営委員会（対面開催）

開催日：2026年 2月 4日

(2) スポーツ団体、大会・イベント等への支援

2025年6月5日開催の第2回理事会にて、本年度の助成金を計11団体 390万円（予備枠116万円を含む）で決議しました。

なお、三保内浜コンソーシアムについては2025年12月11日開催の第3回理事会にて、追加の助成が決定し、60万円に増額しています（予備枠は86万円に変更）。

詳細は以下の通りとなります。

【2025年度 助成決定団体】※交付順に掲載

○ 助成金を交付した団体・イベント

- ・ 清水マリーンフェスティバル実行委員会  
推進競技：レガッタ 助成金額：300千円  
助成内容：第41回清水マリーンフェスティバル運営費として
- ・ 静岡ドラゴンボート協会  
推進競技：ドラゴンボート 助成金額：350千円  
助成内容：「静岡ドラゴンボート大会ツナカップ」  
「ドラゴンボート体験会」
- ・ 三保海浜マラソン実行委員会  
推進競技：マラソン 助成金額：20千円  
助成内容：大会開催に係る運営費用として
- ・ 三保内浜コンソーシアム  
推進競技：その他 助成金額：600千円  
助成内容：安全パトロール、清掃活動費用の為
- ・ 少年いかだ祭り実行委員会  
推進競技：いかだ 助成金額：100千円  
助成内容：「少年いかだ祭り」運営費として
- ・ 三保でユニバーサルビーチをやろう実行委員会  
推進競技：ヨット 助成金額：120千円  
助成内容：「2025三保ユニバーサルビーチ」運営費として
- ・ Miho Cup実行委員会  
推進競技：SUP 助成金額：500千円  
助成内容：「2025Miho Cup 14th」として
- ・ 清水港ヨット協会  
推進競技：ヨット 助成金額：500千円  
助成内容：講習会事業費、育成事業費、広告宣伝費、設置費として
- ・ ジュニアユースウィンドサーフィン選手権運営委員会  
推進競技：ウインドサーフィン 助成金額：250千円  
助成内容：大会運営スタッフ、備品購入、ノベルティ作成費用等として
- ・ 清水海洋少年団  
推進競技：その他 助成金額：200千円  
助成内容：東日本大会参加費の交通費として
- ・ THIRD PLACE BEACH実行委員会  
推進競技：SUP 助成金額：100千円  
助成内容：SUP体験会開催費として

### (3) 外部広報活動の推進

#### ○ ホームページ (<https://www.smbs.or.jp>)

当協会のホームページでは、マリンスポーツ、ビーチスポーツに関連するイベントや大会情報を各団体のホームページとともに外部に発信をしていくことで、地域住民の皆さまだけでなく、各団体に所属されている方々にも清水港周辺で行われている他のスポーツにも興味を持っていただけるような各競技の横のつながりを生むポータルサイトを目指しています。

#### ○ テレビCM

地域における協会の認知向上を目的とした広報活動の一環としてケーブルテレビ県内民放テレビ局にて2025年7月～8月協会のCMを放送しました。

今後も引き続き、CMを活用した広報活動に取り組み、協会の認知度向上を図ります。

### (4) 関係団体および関係機関への情報収集

#### ○ 静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ政策課

令和7年度静岡県ビーチ・マリンスポーツ連絡会議へ参加

日時：2025年7月16日（水）14時30分～15時30分

主催：静岡県スポーツ・文化観光部スポーツコミッション班

参加団体：静岡市、浜松市、焼津市、掛川市、牧之原市、御前崎市、下田市

清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会

議題：・令和7年度の静岡県における取組について

・各市町、団体の取組みについて

今後も、マリンスポーツの振興および地域活性化を目的に県・市町と連携を図り、行政や関連団体の主催する意見交換会へ積極的に参加するとともに、情報収集を行い、協会活動の充実・発展につなげていきたいと考えています。

#### ○ 地域の学生との関係構築に向けアプローチ

若い世代が海や浜辺に接する機会の創出を目的として、市内大学の部活動やサークル等の組織と連携し、新たな企画創出に向けたアプローチを開始しました。

三保内浜を活用した仕組み・企画について、東海大学静岡キャンパス 川崎キャンパス長と面談を行いました。

### (5) 三保内浜エリアマネジメントの対応

三保内浜エリアマネジメントは 2023年4月の受託開始から3年目を迎え、体制構築の初期段階から、次の段階として成果創出を意識した事業展開に移行しました。具体的には海域で活動するスポーツ団体の活動備品浜置料の徴収する自主事業の開始、長期に亘って本エリアの景観向上の障壁となっていた放置ボート撤去の一部実施と本エリアに大きな変化をもたらしました。

また、昨年に引き続き今夏も静岡市より三保内浜海水浴場の監視業務を受託し、7月19日～8月24日の期間（開設日数37日）にて1,410人が利用され、大きな事故もなく、無事に終了しました。期間中である7月30日にカムチャッカ半島の地震により津波警報が発令され、一時的に遊泳禁止となりましたが、隣接する津波避難ビルBeach Hotelの開放・避難誘導がなされ、適切に対応しました。

以上